

科目名	真宗史					単位	4.0
担当教員	青木 馨						
授業形態	講義	開講期間	通年	配当年次	1	授業番号	4491

●授業のテーマ

親鸞ならびに真宗教団の歴史学的考察

●到達目標

真宗の歴史観の視点の確立。

●学習内容(授業概要)

親鸞の行実と真宗を歴史的に考察しつつ、親鸞の教説がどう展開し現在に至るかを、現代に継承される事象も含めて学んでゆきたい。各自のかかわる寺院をも歴史的考察の対象にし、自主的なレポート提出も求めたい。

●学習内容(授業計画)

《前期》

1. 真宗史学を学ぶにあたって
2. 真宗の寺院
3. 廟堂から本願寺へ
4. 覚如とその時代
5. 初期真宗
6. 蓮如とその時代 (1) 蓮如の生涯
7. 蓮如とその時代 (2) 蓮如教団の特質
8. 蓮如とその時代 (3) 戦国期真宗
9. 東西分派
10. 近世教団 (1) 幕藩制と仏教
11. 近世教団 (2) 近世真宗教団の成立
12. 近世教団 (3) 近世真宗教団の特質と近代への展望
13. 報恩講行事の考察 (1) 報恩講の行事の実態
14. 報恩講行事の考察 (2) " の意義
15. まとめ

《後期》

1. 親鸞伝の諸問題 (1) 基本史料
2. " (2) 親鸞伝絵 (御伝鈔) 上巻 1段・2段
3. " (3) " 3段
4. " (4) 恵信尼消息第3通
5. " (5) 親鸞伝絵 (御伝鈔) 上巻 4~7段
6. " (6) " 8段
7. " (7) " 下巻 1段
8. " (8) " 2~3段
9. " (9) " 4~5段
10. " (10) " 6~7段
11. 親鸞と現代 (1) 近世真宗教団
12. 親鸞と現代 (2) 現代真宗教団
13. 補論 (1) 補足講義
14. 補論 (2) 質疑等
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

毎回、授業の前にテキストを熟読してきて下さい。授業後はノートをまとめて下さい。

●成績評価方法・基準

前期・後期学期末試験 80%、平常点 20%（出欠含、自主レポート）

●テキスト（必携）

≪No.1.≫書籍名：『親鸞』、著者名：赤松俊秀著、出版社：吉川弘文館、販売先：希望者は授業時に配布する。

≪No.2.≫書籍名：『蓮如上人ものがたり』、著者名：青木馨著、出版社：東本願寺出版部、販売先：希望者は授業時に配布する。

●参考文献／その他

『親鸞』歴史文化ライブラリー 平松令三著 吉川弘文館（絶版）

『誰も書かなかった親鸞』同朋大学仏教文化研究所編 法蔵館

●履修上の注意

特になし。